

INSPIRATION IN MOTION

CRANCHI SESSANTASETTE 67

古代ローマ時代から王侯貴族に愛されたコモ湖。
この息を呑むほど美しく荘厳なコモ湖で生まれた「CRANCHI YACHTS(クランキ)」の最新モデル「Sessantasette 67(セッサンタセッテ)」。
ファッションのトレンドを生み出すミラノにも近いCRANCHI YACHTS と、
鬼才のデザイナーChristian Grandeが描くスタイリングやカラーリング、インテリアデザイン。
最新モードを身にまとうSessantasette 67が、ボートデザインのトレンドをリードし、世界を魅了する。

text: Yoshinari Furuya photo: CANTIERE NAUTICO CRANCHI
special thanks: RIVIERA ZUSHI MARINA www.riviera-r.jp/zushi-marina/





アバンギャルドなハルカラーと、ウィンドウを取り込む印象的なキャラクターデザイン。ミジップのウィンドウを取り入れブラックアウトされた独特の造形とパラレルにシンクロする、低く窪んだブルワーク。イース側面のシルバークレーのアウトラインとトランサムボードの傾斜は連続性を持ち、TトップのピラーとCピラーの造形がシンクロする。

2020 年の 78 に続く、Christian Grande が描くエレガントな新 67 フッター エクエステリア 3 カラー、インテリア 3 パターンから創造される最新のイタリアンビューティ

2022 年 1 月に発表された「CRANCHI Sessantasette 67 (克蘭キ・セッサンタセッテ)」。Sessantasette とはイタリア語の 67 を意味する。設立 150 年を迎えた 2020 年に発表された「Settantotto 78」と類似する、ポートサイズをイタリア語で綴るモデル名。「CRANCHI YACHTS (克蘭キ)」の最新モデル Sessantasette 67 は、Christian Grande の描くアートフルなニューライン Settantotto 78 をダウンサイジングした姉妹モデルだ。

歴史と伝統を持つボートビルダー CRANCHI。造船所の設立は 1870 年。その 4 年前の 1866 年には、Giovanni Cranchi がコモ湖のほとりにワークショップを開いている。それが CRANCHI YACHTS の長い歴史の始まりだ。それから 2 世代に受け継がれ、1930 年代には、コモ湖畔のグリエンノで木造の量産モデルを建造。1970 年、コモ湖の北ピアンテードに造船所 Centiere Nautico Cranchi を

建設。常に最新設備にアップデートし、設計や素材の選択、製造プロセスの改革が続けられている。また、1997 年には、ヴェネツィアの東フリウリに、3,000m² に及ぶ CRANCHI 専用のテストセンターを開設。さらに、大型化するマーケットと環境に対応するため、2009 年には、世界最高レベルの自動化を備えたボートヤード Seventy Plant 4 を建設。この Centiere Nautico Cranchi の 7km 東にあるローゴロに建設した最新の組み立てラインは、最大 78 フィートのヨットを量産できる能力を誇り、世界水準の高品質ヨットを建造している。

*

最新モードを身にまとう Sessantasette 67。アートディレクションは、メガヨットからランナバウトまで個性的なヨットデザインを手がけ、数々の世界的アワードを受賞するインダストリアルデザイナー Christian Grande。





メインキャビン後部はサロンエリア。中央には6人掛けのダイニングテーブル。独立したギャレーやコクピット、サイドドアなど、ヨットクラスのアmenリティが揃う。インテリアは、Décor Siracusa、Décor Pisa、Décor Milanoの3種類が基本。写真のインテリアはDécor Pisa。世界遺産の斜塔で有名な古都ピサをイメージしてコーディネートされている。

Settantotto 78と同じくCRANCHI YACHTSとChristian Grandeの共同で開発が進められたものだ。

Sessantasette 67の最大の特徴は、Christian Grandeがデザインする芸術的なスタイリングと美しいカラーリング。

スタイリングを決定付ける各パーツのアウトラインは、ディテールまでデザインされ、どの角度から見てもバランス良く調和している。その一つが、ハルサイドのウィンドウとブルワーク。高めのフリーボードとショートデッキのボリュームあるハルを、マスターステートルームのウィンドウを取り込んだキャラクターラインが前後に貫き、シャープでスポーティーな印象をあたえてくれる。そのキャラクターラインの中央部は、ミジップのウィンドウを取り入れた下に広がるデザイン。この黒く印象的な造形とバラレルにシンクロする窪んだブルワーク。外観上のデザイン性だけでなく、サロンからの視界をサイドデッキの高さまで下げることで視界を広げる価値のあるデザインにまとめられている。このダイニングチェアに座った目線から海面を望むことができるリユクスなデザインは、67フィートと言うサイズで

ありながら、メガヨットライクなダイニングを演出している。

他にもある。イープス側面のシルバーグレーのアウトラインとトランサムボードの傾斜するラインが描く連続性。TトップのピラーとCピラーの造形もシンクロ。全てのアウトラインは関連性と連続性を持ち、デザインされている。

そして、造形を際立たせるカラーリングもデザインの重要なファクター。カスタマイズプログラムのCranchi Atelier (クランキアトリエ) から、船体と上部構造物やパーツの色をバランス良く組み合わせた3種類の基本カラーが提案されている。

その一つは、シルバーグレーをベースに、マットブラックに塗られたフライブリッジのTトップとイープス、ブラックアウトされたハルサイドのウィンドウがアクセントとなるCosmo Supremo。もう一つは、スチールブルーのベースカラーに同じブラック系のアクセントでまとめたNube Supremo。そして最後は、ホワイト系のベースカラーを使ったモノトーンカラーがスポーティーなPanama Supremo。カスタマーは、これら3パターンの提案から選ぶこともできるし、自分の好みでカラーコーディネートを楽しむこともできる。



Tトップに搭載されたサンルーフは世界的トレンドのルーバータイプ。完全に閉じることで雨を防ぎ、開けた加減で光量を調整することができる。また、風はフライブリッジに流れるが、ハードタイプなので強風時でもバタつくことはない。

デッキレイアウトは、デザインだけでなく機能的にも新しい。アフトデッキとトランサムステップを結ぶのは、左右対象に備わるステップから。トランサムゲートの中にはテnder用のガレージ。3.25mのインフレーターブルジェットを格納することができる。ポートサイドには、ツインベッドのクルールーム。ポートサイドのステップを跳ね上げて出入りする。

アフトデッキには、トランサムと一体のソファ。チークのカフェテーブルとシングルソファを加えたモダンリビング。サイドデッキを通りパウデッキへ。フロントウィンドシールドのすぐ前には、前方を向いて座るワイドなソ

ファ。向かい合わせで固定されたシングルのバレルソファが斜めに2か所。バレルソファの間にはリフリジェレーターや丸テーブル、オーディオシステムを装備。その前面はサンパッドで埋められている。朝はシーブリーズを浴びながら朝食。日中はカーボンポールを4本立ててオーニングを張り、シーサイドカフェ。夜はリトラクタブルのカーテシーライトがバーラウンジを演出する。開放的でありながらプライバシーが守られた洋上ラウンジとしてゲストをもてなす。

アフトデッキからフライブリッジに上がる。トレンドでもあるルーバー



パウのラウンジは前を向く4人掛けのロングソファと、向かい合わせになる固定のシングルソファが2席。シングルソファの間には、リフリジェレーターとカフェテーブルが備わる。昼間はカーボンポールを立ててオーニングで日差しを防ぐシーサイドテラス。夜はリトラクタブルのカーテシーライトが演出するバーラウンジ。

式のTトップが、風を取り込みながら望まれた日差しを演出する。フライブリッジは3つのエリアに分かれている。最前列はコクピット。スターボードサイドにはベンチタイプのヘルムシート。ポートサイドにもベンチタイプのパッセンジャーシート。ミジップのエリアには、ポートサイドにU字ソファ。スターボードサイドには、無垢のチークで覆われたスタイリッシュなウェットバー。チークのカバーボードを上げると、シンクの他にコンロやグリルが並ぶ。サイドのチークドアを開けば、リフリジェレーターやアイスメーカーが備わる。ウェットバーとヘルムシートの間に格納されているTVをポップアップ。シーサイドのオープンテラスで、家族やゲストとスポーツ観戦を楽しむこともできる。そして、最後部はサンタンベッドやガーデンファニチャーを並べられるシャワー付きのユーティリティスペース。眺めの良いルーフバルコニーとして、人気のスペースだ。

*

アフトデッキからメインキャビンに入る。キャビン最後部はサロンエリア。ポートサイドにシェーズロングのついた大型のソファ。ローテーブルとシングルのバレルソファを加えくつろぎのスペースに。スターボードサイドにはTVが格納されているエンターテインメントボックス。サロン中央には、6人掛けのダイニングテーブル。ポートサイドにはテーブルウェアを収めるキャビネット。スターボードサイドの大型のウィンドウ越しに海

を眺めることができる。

さらに前方中央は、1段上がりインテリアウォールで仕切られた視認性の良いコクピット。キャプテンとナビゲーターのための2脚のパイロットシート。ヘルムステーションには22インチのマルチディスプレイが2台並び、全周囲をカバーするモニターカメラとセンサーを搭載したRAYMARINEのシステムが操船をサポートする。コクピットのすぐ横、ポートサイドには独立したギャレー。前方の風景を楽しみながら料理をしたり、ワッチをしながらキャプテンに料理や飲み物をサーブすることもできる。ロングクルーズに人気の機能的なレイアウト。コクピットのスターボード側には、ロアキャビンに降りるコンパニオンウェイとサイドデッキに出る



ことができるサイドハッチ。ドッキングワークにすぐに入ることができる。
オーナーヘルムが可能なサイズでありながらヨットクラスのレイアウトとインテリア。それが、姉妹モデル Settantotto 78 には無い魅力の一つだ。

アコモデーションもヨットクラス。バウキャビンにダブルベッドのVIP
ルーム。ポートサイドには、ダブルベッドのゲストルーム。フルビームを
使ったマスターステートルーム中央にはキングサイズベッド。ベッドサイ
ドには固定のパレルソファが2脚。スターボードサイドには、ダブルシン
クの洗面台を挟むようにトイレとシャワールームが配置されている。1人
に独占されず、2人が同時に利用することができる理想のヘッドルーム。
さらに、ウォークインクローゼットも備わり、すべてがヨットクラス。

そして、マスターステートルームとオフィススペースがつながる Owner
cabin with studioにも注目。Studioエリアには、ワーキングデスクとリフリ
ジェレーターを装備。オンラインの環境を整えれば、密を避け、遠隔で効率
良く仕事をこなすことができる。移動もでき、場所を選ばないワーケーショ
ンだ。また、このオフィススペースの代わりに、シングルベッドのゲストルー
ム仕様 Extra guest cabin に変更することもできる。

*

インテリアデザインのカラーコーディネートは、Settantotto 78と同じよ
うに、イタリアを代表する都市名が付けられた3つの特徴的なパターンが
提案されている。それは、Décor Siracusa、Décor Pisa、Décor Milano。
Siracusaは、紀元前8世紀から続くシチリアの古都。ダークブラウンのフ
ロアにホワイトオークの壁。グレージュのソファやダイニングチェア。ダーク
カラーの金属部。ロアキャビンのベッドやヘッドボードなどグレーとベージュ



フルビームのマスターステート
ルームにクイーンベッド。サンド
ベージュとヴェンゲのカラーコン
ビネーションはDécor Pisa。人工
大理石やクッションなどトータル
にデザインされている。ダブルシン
クの洗面台を中央に左右分かれ
た個室トイレと個室シャワー。
シャワー中やヘアセット中でもト
イレを使うことができる。



ジュのコンビネーションが空間を彩る。

斜塔で知られる Pisa は、グレーのソファ以外に、ダークブラウンのパ
レルソファ。ベージュ系人工大理石のダイニングテーブルにライトブラウ
ンのダイニングチェア。テーブルやチェアの金属部分はクローム仕上げ。
ベッドやヘッドボードはヴェンゲカラー。ソファはベージュの濃淡を組み
合わせている。

3つめはファッションの街 Milano。グレーのソファにクローム仕上げの
金属パーツがアクセント。ダークグレーの人工大理石のダイニングテー
ブルにグレーのダイニングチェア。ベッドやヘッドボードはダークグレーとラ
イトグレーのコンビネーション。都会的なインテリアデザインにまとめられ
ている。CRANCHI YACHTSが提供する Cranchi Atelierがカスタマイズ
をサポート。オプションや色、素材をオーダーすることができる。

*

世界のファッションをリードする北イタリアから届けられる最新モー
ド Sessantasette 67。VOLVO PENTA の IPS1350 と RAYMARINE のモニ

タリング機能が、イーゾードラ
イブとセーフティドライブを実
現する。Sessantasette 67は、
密を避け、シングルハンドや
ファミリー単位でワーケーショ
ンやパケーションを可能とし
た最新のラグジュアリーヨット。煌びやかさと新たなインスピレーション
に満ちあふれ、この時代に求められている安心を、この上ない上質さで
かなえてくれる。 **P.B.**



CRANCHI Sessantasette 67

全長 20.80 m
全幅 5.45 m
重量 36.00 ton
エンジン 2×VOLVO PENTA D13 IPS1350
最高出力 2×1,000 HP
燃料タンク 4,000 L
清水タンク 900 L
問い合わせ先 リビエラリゾート リビエラ選手マリーナ
TEL: 0467-23-2440
www.riviera.co.jp/marina/sales/



YouTube